

一般質問

『身寄りなき独居高齢者への新たな支援を!』

• 令和6年6月12日から、江戸川区議会の第2会定例会が開催。私は、6月19日の一般質問に立たせて頂き、斎藤区長に質問いたしました。ここでは、質疑の要旨についてご報告させて頂きます。➡QRコード

問 国の動向を踏まえた、身寄り無き独居高齢者への区の新たな支援の在り方は。

答 多くの方が施策の必要性を認識し、孤立せず安心して最期を迎えられる支援を推進したい。



問 高齢者の聞こえのコミュニケーション支援について。

①補聴器購入費の補助を拡充すべき。
②軟骨伝導イヤホンを区役所窓口に導入を。



答 ①都の補助内容や障害福祉サービス等、制度とのバランスを考慮して助成内容を検討する。

②今後、導入自治体での効果等確認し検討する。

問 命と健康を守るワクチン接種について。

①HPVワクチンのキャッチアップ接種対象者への勧奨強化と、男性対象者への周知啓発を。
②小児インフルエンザワクチン接種費用助成における接種対象者等への周知と手続きについて。



答 ①はがきを送付し勧奨する。プレコンセプションケア等も活かし積極的に周知啓発に務める。
②10月までに減額料金で接種できる予診票を対象者の保護者に送付し、SNS等で周知する。

問 2100年に向けた施策の展開にあたり、EBPM*をどのように活用していくのか。

(※政策立案を合理的証拠に基づく考え方)

答 施策立案の段階で、ロジックモデルの構築や具体的な成果指標の設定等に活用する。

問 区外から人を呼び込むイベントを誘致することで、地域活性化に繋がると考えるが。

答 誘致については、地域活性化や区の魅力発信に繋がるものを探討していきたい。



問 災害時のトイレ確保について。

①公衆手洗所の耐震化と、民有地やトイレ空白エリアにおける整備の現状について。
②各家庭での携帯トイレ備蓄の啓蒙について。
③トイレトレーラーやトイレカーの整備の推進を。



答 ①耐震化により排水管損傷は少ないと考える。マンホールトイレ等を増設しており、今後も災害時に機能するトイレの整備等に務める。
②今後も携帯トイレについて積極的に啓発する。
③災害時の衛生環境確保のため研究したい。

問 新庁舎建設に伴う本庁舎周辺施設の活用等、中央地域の新たな賑わいづくりは。

答 賑わいの維持・向上と、行政サービスの持続可能性確保との両立を目指し検討を進めたい。



【新しい所属・役職】

- 総務委員会 副委員長
- 災害対策・街づくり
推進特別委員会 委員
- 区議会公明党
政調会長

nakamichi@e-komei.com

中道貴ホームページへ

